

～歩調をあわせて環境・社会貢献活動を～

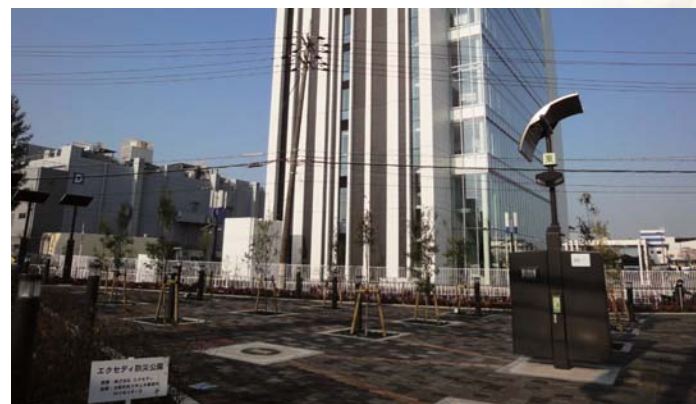
深刻化する地球環境において、生産活動に伴う環境負荷も高まり、従業員一人ひとりが環境問題に対する認識を一層高める必要があります。また良き企業市民であるために、地域社会への継続的貢献は不可欠です。エクセディグループでは各社の状況に即した活動を展開しています。

大阪サステナブル建築賞の大阪府知事賞を受賞

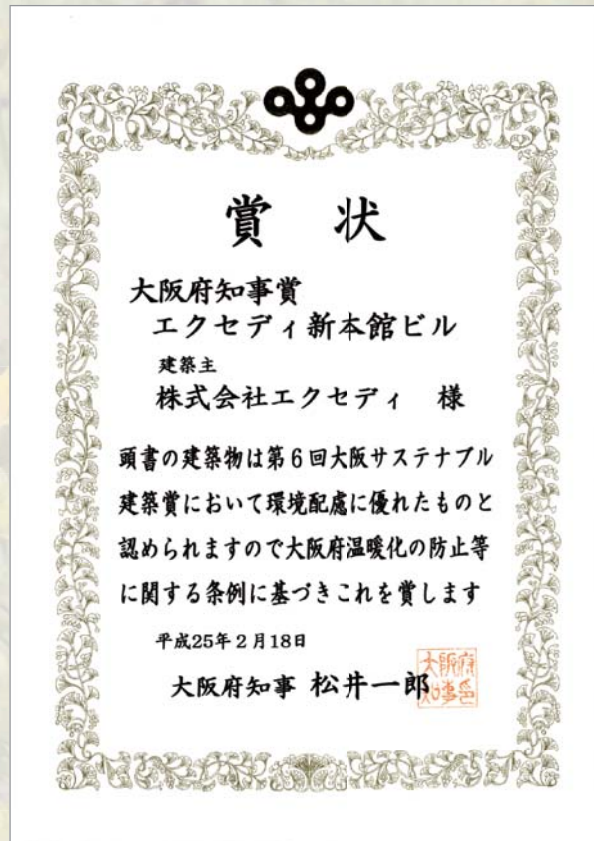
エクセディ本社（大阪府）新本館ビルが、環境配慮の模範となる建築物と評価され、2013年2月18日大阪サステナブル建築賞（大阪建築環境配慮賞）の大阪府知事賞を受賞しました。
新本館ビルは環境負荷低減、自然エネルギーの利用といった建築物の周辺環境への配慮に加え、自社敷地を地域の防災対策に提供するという、社外に対する姿勢にも高い評価を頂きました。
当社は引き続き、企業活動の全ての面において、地球に優しい環境づくりに努めます。



南側外壁に設置された太陽光発電パネル



エクセディ防災公園を設置し、地域へ提供



表彰状

太陽光発電事業開始

エクセディ本社（大阪府）は住金物産株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：岡田充功）と共同で、太陽光発電事業の運営会社：株式会社エクセディSB兵庫を設立し、兵庫県丹波市にメガソーラー発電所を開設・発電を開始しました。



出力規模：約1,750kWのメガソーラー

～社会貢献情報～



市民ボランティアと共に広葉樹3000本を植樹

スポーツ功労賞を受賞

エクセディ（三重県）が三重県スポーツ賞表彰式において、「三重県スポーツ功労団体賞」を受賞しました。なでしこリーグの伊賀FCくノーへの支援や、当社女子卓球部のリーグ戦での活躍が、三重県の競技スポーツ推進に寄与したと評価されました。



消防署員の見守る中、社内講師による救命講習実施

災害ゼロ500万時間超表彰

エクセディフリクションマテリアル（タイ）が500万時間以上のゼロ災害を継続していることが高く評価され、タイ労働省よりシルバー表彰を受賞しました。この賞は、タイ全国でも74事業所でのみの受賞になります。

美作市植樹祭へ参加

エクセディ精密（岡山県）では美作市真殿の袴ヶ仙で開催された植樹祭へ参加しました。
この活動は、クマ、イノシシなどの野生獣対策の一つとして、市有林の針葉樹を伐採し、実のなる広葉樹を植栽することで、野生獣と共生しようとするもので、今後も継続して参加して参ります。



表彰状

普通救命講習の社内育成開始

エクセディ（大阪府・三重県）では従業員の中から応急手当普及員を15名育成し、社内普及員による普通救命講習を開始しました。
万が一の有事に備え、今後も継続して従業員の育成を行って参ります。



トロフィー授与の様子